



みどりの風



富原小学校ホームページ

<https://www.city.maniwa.lg.jp/soshiki/83/>

富原小は 今年
創立150周年!

やりきった運動会 応援ありがとうございました

たくさんの笑顔が輝いた運動会でした。

元気いっぱいの入場から最後の閉会式まで、今持っている力を精一杯出し切って演技や応援に取り組んだ子どもたちでした。指先まで気にしていた準備体操、バトンの渡し方を工夫したりレー、友達と協力し練習を重ねた一輪車、楽しく創作もして笑顔で踊ったダンス、みんなで力を合わせた綱引き、何度も動いて責任を果たした係や担当の仕事、テントの下から声の限りの応援、そして、来てくださった地域の皆さんと楽しくお祝いした150周年記念イベント・・・と



取り組んだ一つひとつのことが富原っ子の心の中に深く刻まれていることと思います。スローガンを体現したこの運動会で学んだ「やりきること」「あきらめない」「協力」等を大切に、今後の自分たちの学校生活に活かしていきたいと思います。保護者、地域の皆様、150周年実行委員会の皆様には、早朝より多数お集まりいただき、子どもたちへの温かい拍手や応援をありがとうございました。また、終了後の片づけにもご協力いただきまして大変お世話になりました。



一人一人が、自分の役目をしっかりとやりきっている姿、そこに応援する思いやりの声、瞬間瞬間に胸が熱くなりました。

練習を重ねた一輪車

技を完成させようとして 友だちに手を伸ばす



富原小創立150周年記念として



団結と達成感



地域の人の
綱引きを、
一生懸命応
援しています。



人文字で「150」をつくりま
した。協力すると、楽しいこ
とがうまれる体験ができた
た。

創立150周年の 記念として 地域と共に運動会



「富原小学校にまつわる〇×
クイズ」には多くの参加者が
あり、子ども達も中学生や近
所の人たちと一緒に話しながら
楽しみました。

振り返りと認められること

『「きょうの うんどうかい どうだった。」
と、きくと、おかあさんが、「うらじゃが かっこ
よかった。」と ってくれました。やった、うん
どうかい があってよかったとおもいました。』
低学年の児童がおうちでの様子を話しました。言葉
で認められると、楽しかった、また頑張りたいと達成
感を感じたり意欲的になれたりします。

中学年の児童は、「今度は全校で大車輪（一輪車
の技）をやりたい。」と言っていました。ほどよい
緊張感の中で、うまくできたと感じられることは、
次のワンステップ上の目標に挑戦したいと前向きに
なれます。保護者のみなさんの応援や声かけは、成長
につながっています。

